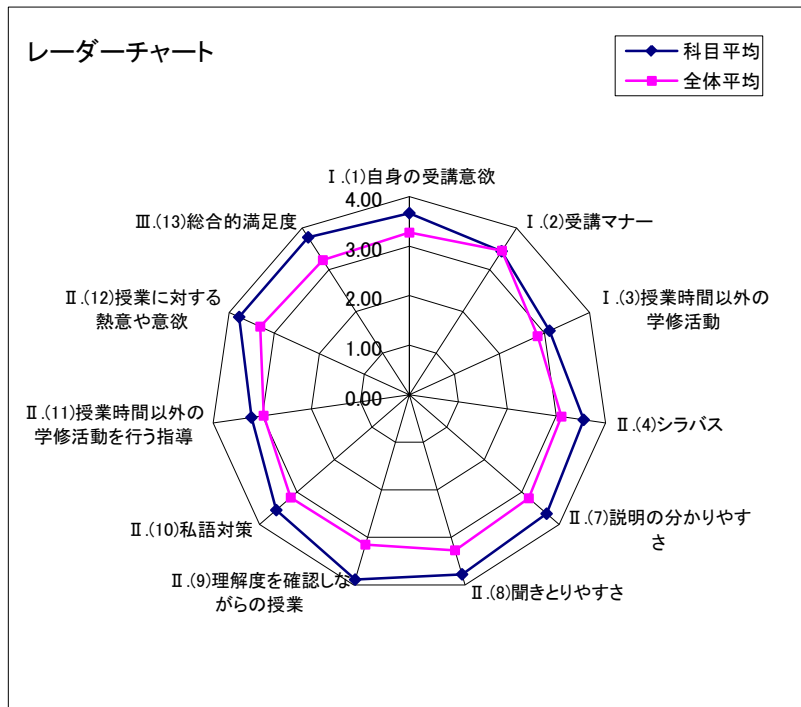
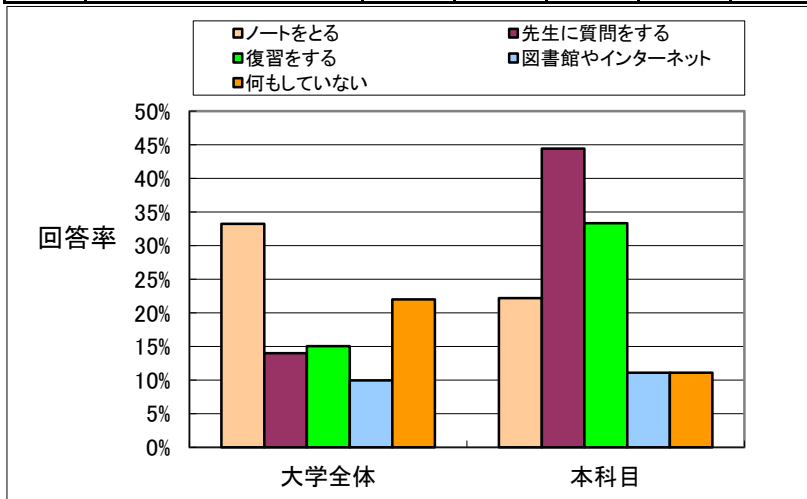


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.22	0.44	0.33	0.11	0.11



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.67	3.27
	I.(2)	3.44	3.46
	I.(3)	3.11	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.56	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.67	3.19
	II.(8)	3.78	3.27
	II.(9)	3.89	3.15
	II.(10)	3.56	3.17
	II.(11)	3.22	2.97
	II.(12)	3.78	3.31
	総合評価	III.(13)	3.78

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.41	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.63	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.78	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	2402
科目名	生活の中の数学
教員名	

①授業計画の達成度について
シラバスで予定していた内容はすべて扱うことができた。

②授業の進め方について
事項説明のプリント(プレゼン用資料)と問題演習用のプリントを配布し、中間モニタ上の表示と板書を併用して解説を少しずつ進めながら適宜問題演習を行っていった。毎回の問題演習では前回の事項の復習問題も含み、記憶の定着を図った。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
内容が比較的高度であったためか、履修登録車のうち半数弱は最初の数回を除きほとんど来なくなった。残った学生については学習意欲も高くよく理解していた。シラバスでは基礎数学Ⅱの修得を前提とする旨記述していたが、当初は基礎数学Ⅰ履修中で同時に履修しようとする学生が多数いた。シラバスの記述をわかりやすくして混乱を少なくするようにしていく。